

令和6年度  
新規採用幼稚園教諭研修について

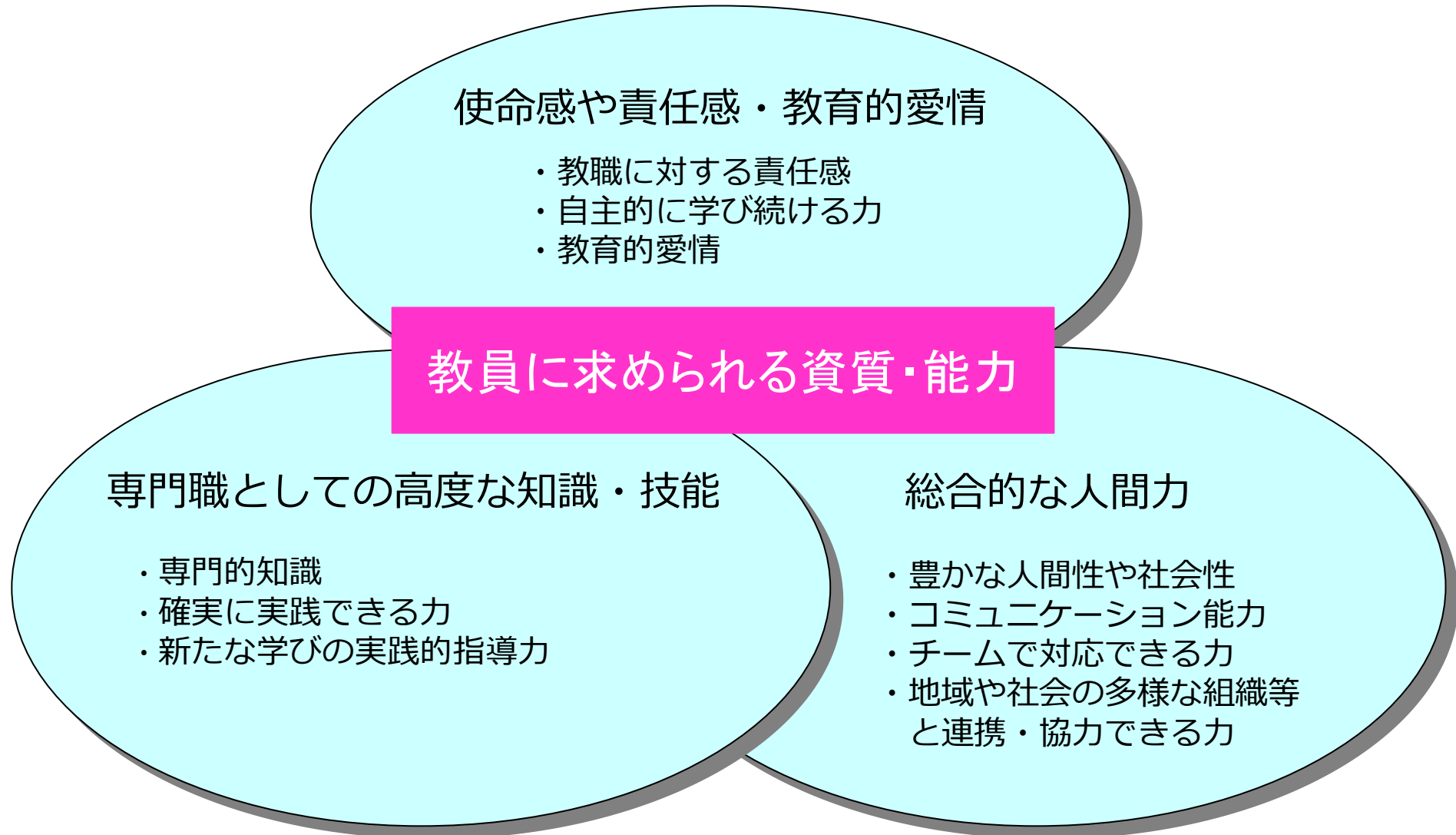
令和6年4月  
広島市教育センター

# はじめに

- 困り感や思いに寄り添う
- 日常的にかかわる
- 安心して働ける職場

「教師になってよかった」と思える1年に

# 人材育成基本方針



# 校長および教員の資質の向上に関する指標

## 校長及び教員としての資質の向上に関する指標

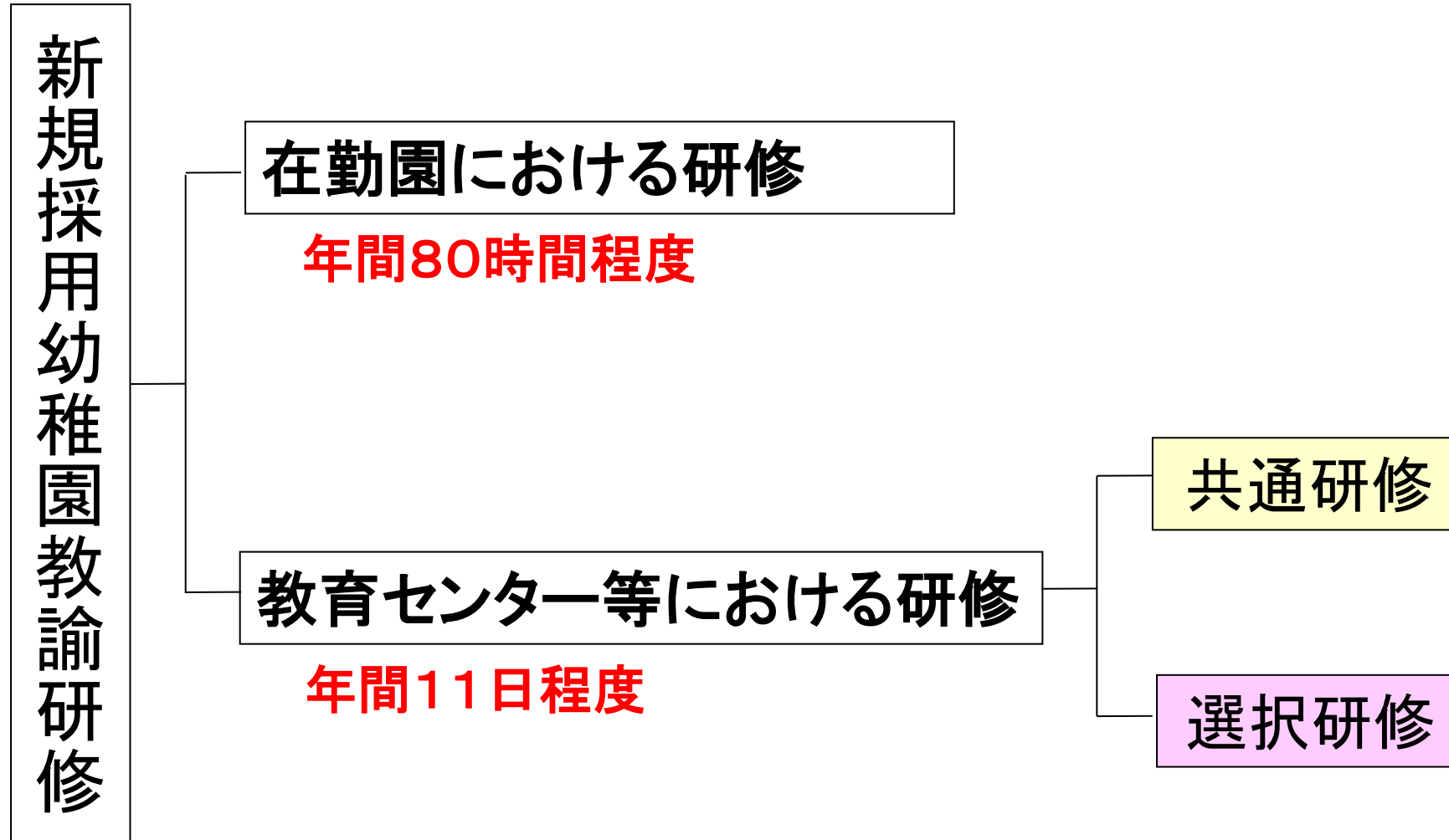
【教員】

3領域	10項目	番号	内 容	若手前期 (1～3年次)	若手後期 (4～6年次)	中堅 育成期 (7年次～)	
使命感や責任感・教育的愛情	教職に対する責任感	1	うまくいかないことがあっても、あきらめず前向きに対応し続けることができる。				
		2	教育公務員として服務規律(不祥事防止、コンプライアンス)を遵守し、規範意識をもって職務に専念することができる。				
		3	生命・心身を脅かす事故・災害等に警備から備え、危機管理の知識や視点をもち、様々な場面に対応できる。				
		4	自己の考えのみで判断せず管理職や同僚の話を聞くなど、客観的な情報に基づいた判断をすることができる。				
	学び続ける力	5	管理職や同僚等の助言を謙虚に受け止め、自分を振り返り、自己の成長につなげることができる。				
		6	常にチャレンジ精神や向上心を持ち、新たなことを取り入れるための研修に参加するなど自己研鑽に努めることができる。				
		7	社会の動向に関心を持ち、市の教育振興基本計画等(国や県の計画を含む)を踏まえて教育実践を行うことができる。				
	教育対象児童	8	幼児、児童及び生徒に公平かつ受容的・共感的に関わり、子どもの行動の内面にある喜びや不安などを捉えることができる。				
		9	常に幼児、児童及び生徒の状況を把握し、変化を捉え、子どもにとって何が最善かを踏まえ、個に応じた適切な働きかけを継続的に行うことができる。				
専門職としての高度な知識・技能	確実に実践できる力	① 子どもの理解	10	書籍や研修等から今日的な教育の動向を把握し、専門的知識・技能を習得することができる。			
		② 生徒指導	11	幼児、児童及び生徒同士の関係や仲間集団を把握し、よりよい人間関係づくりや集団づくりに取り組むことができる。			
			12	特別な配慮や支援を必要とする幼児、児童及び生徒の特性等を理解し、組織的に対応するために必要となる知識や支援方法を身に付けるとともに、学習上・生活上の支援の工夫を行うことができる。			
			13	自尊感情を育むための手立てについて理解し、幼児、児童及び生徒の自己肯定感を高める取組を行うことができる。			
			14	キャリア教育や進路指導の意義を理解し、地域・社会や産業界と連携しながら、学校の教育活動全体を通じて、幼児、児童及び生徒が自分らしい生き方を実現するための力を育成することができる。			
			15	個々の生徒指導上の課題等について、その予防・解決に向けての教育相談の意義や理論を理解し、適切な指導・支援を行うことができる。			
		③ 学級づくり	16	不登校やいじめなどの教育課題について理解し、その予防・解決に取り組むことができる。			
			17	幼児、児童及び生徒の特性やよさを認め、幼児、児童及び生徒が安心・安全に通わせる温かい学級・ホームルームづくりに取り組むことができる。			
			18	学校教育目標を理解し、その実現に向けた学級経営案やホームルーム計画を立てることができる。			
			19	教職員や家庭・地域と連携しながら、開かれた学級・ホームルーム経営を進めることができる。			
			20	幼児、児童及び生徒一人一人の特性やよさを見取り、学校生活や学習に対する意欲や興味・関心を引き出すことができる。			
		④ 授業づくり	21	年間指導計画に位置付けられている教材の価値を捉え、教材研究を行うことができる。			
			22	学習指導要領等と幼児、児童及び生徒の実態を踏まえ、学習指導案を作成することができる。			
			23	発問や板書、机間指導等を効果的に用いて、授業のねらいに応じた指導を行うことができる。			
			24	学習指導案や日々の授業計画等に基づき、授業を実践することができる。			
			25	学校教育目標を踏まえ、具体的な教育活動を示した年間指導計画を作成することができる。			
		⑤ 課題研究	26	授業の見方・観点について理解し、自他の授業分析から目標の達成に向けた授業を実践することができる。			
			27	学習評価の在り方を理解し、評価規準を用いて幼児、児童及び生徒の学習状況を把握することができる。			
			28	同僚の授業を参観し、そこから見える成果や課題を適切に評価し、自己の学びにつなげることができる。			
			29	教科等における自校の課題について、教育データ等を活用して分析・考察し、学力の定着・向上等に取り組むことができる。			
30	カリキュラム・マネジメントの意義を踏まえ、PDCAサイクルを生かした学習指導等について理解し、指導方法の工夫・改善を行うことができる。						

# 新規採用幼稚園教諭研修の目的(p.1)

- 保育等に関する**実践的指導力**を養うこと
- 教師としての**使命感**を養うこと
- **幅広い知見**を得させること

# 新規採用幼稚園教諭研修の構成 (p.10)



# 在勤園における研修(p.14)

年間  
80時間

基礎的素養	<ul style="list-style-type: none"><li>・幼稚園教育に関する研修</li><li>・教員の服務等に関する研修</li><li>・幼稚園健康教育等に関する研修</li><li>・教育課題に関する研修</li></ul>
教育課程	<ul style="list-style-type: none"><li>・教育目標及び教育課程の理解</li><li>・心の教育</li><li>・意図的な環境構成と指導</li></ul>
学級経営	<ul style="list-style-type: none"><li>・学級経営</li></ul>
幼児理解	<ul style="list-style-type: none"><li>・幼児理解・評価</li></ul>
保育研究	<ul style="list-style-type: none"><li>・保育研究</li></ul>
研修のまとめ(成果と課題)と次年度の展望	

# 教育センター等における研修 (p.15、16)

## < 共通研修 >

○ 服務研修	1日
○ 教育実践基礎研修	8日
○ 所属園における保育研究	1日
○ 施設等訪問研修	1日

## < 選択研修 >

○ 申込研修
○ 随時研修
○ 施設等訪問研修
○ 他校視察・参観研修
○ 各種研修会



# 拠点校指導教員・園内指導教員の役割

(p.11、12)

## 拠点校指導教員

### ○事務

(年間指導計画及び報告書の作成への参画、指導記録の整理等)

### ○指導

- ・内容(基礎的素養、教育課程、学級経営、幼児理解等)
- ・形態(研究保育、示範保育、講話、実習、演習、協議等)

## 園内指導教員

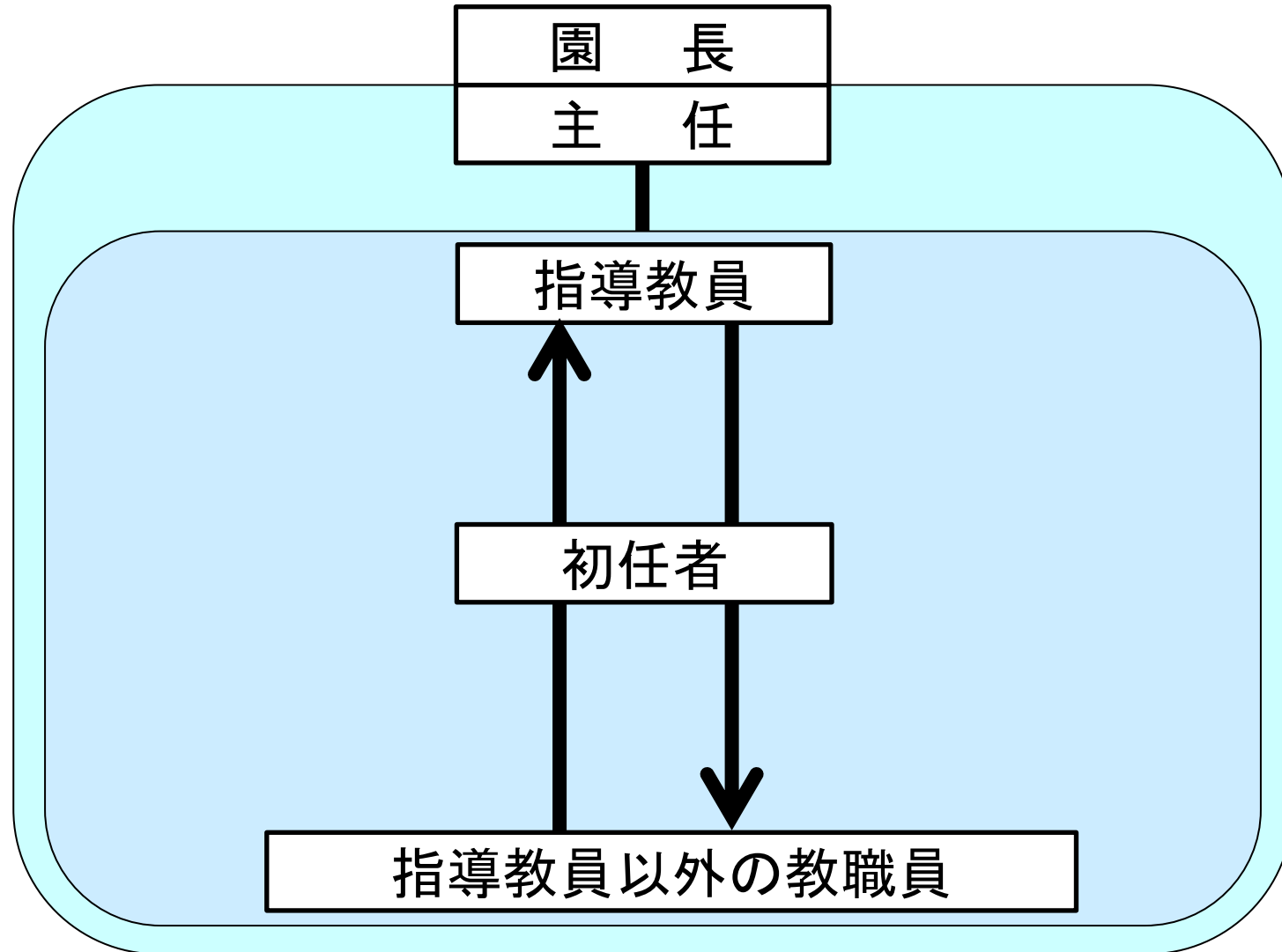
### ○事務

(年間指導計画に基づく指導内容を具体化するための調整等)

### ○指導

- ・内容(基礎的素養、教育課程、学級経営、幼児理解等)
- ・形態(研究保育、示範保育、講話、実習、演習、協議等)

# 園内の協力体制の確立 ( p.13)



# 提出書類について

提出書類	提出期限
・ 令和6年度新規採用幼稚園教諭研修に係る指導教員等の命課について(報告)	令和6年4月 5日(金)
年間指導計画書 (様式1-1及び様式1-2)	令和6年5月15日(水)

- 「新規採用幼稚園教諭研修のために」の23～25ページを参照
- 各様式は、教育センターホームページの「広島市教職員専用ページ」に掲載しています。